# 佛銀行團參畫

奥東附近を爆撃

遠遊ばさる宮城に御歸

て、近く徳引指げを行うことにな

後藤特派員發



が勞働獎勵

五.

顔の門

できて述り、重古りのできて述り、重古の一般が、単語の一般に対し、重古の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が、単語の一般が表現の一般が表現を表現していません。

地地支黃

本日夕刊四頁

金融の影響型天の花五郎・長谷川伸 本語の影響 1日の丸の池・農谷川伸 本語の影響 1日の丸の池・農産が 本語の形では、土田 1日の土の 本語の形では、土田 1日の 本語のの 1日の 1日

神獣しぐれ曼陀羅 (子母音) の職場相の樹族 選片 兵 兵 町

続い涙の悲劇 祖民機則罪業消滅な無限の姉弟 原の派に迎く! わが照人は楽はれる | 聴め青春の哀傷 | 神村 醫宵 待 草 育待草 武田 豐龍県

整 意 意 受 休 戦

古の香る要情!

と湧返る大人氣大評判! 会にも男にも面白い! 横なら面白さなら、眞に空前の素晴しい大増

龍山師團發表

介な醫事中退の男

題が機頭したことから龍山祭高等

屋でカルモチン自殺を関つた、京

篠崎博士選任城大醫院長に

前退職し新院長に内科牧技保崎哲・病棟者整尊改多の功能を残して肌

(出入して遊び掘つてあるのを本)からねト村一日敷重た設蔵を受け ヴェスカ君と伸好しになり、自宅 本語です。 遊びが過ぎてお日 王

便局方面へ差しからつた膜、京自御車に乗り長谷川町から京城

□夏の婚禮衣裳賀出し ○単立とり品大安寶 カタン師近社とん 五枚一組 九四五十銭(三四二十銭の品) 座はなんが、「五枚分 ◎ファイバー着尺大見切特像 三圓均一(四圓の品) □ (四三十歳より) (四三十歳より) (四三十歳40日) (四三十年40日) (四十年40日) (四十

何本な見逃しなく!! ですいる 以て別跳の御話文に應じ以て別跳の御話文に應じない機會ですこの安質期間中に限り、この安質期間中に限り、 一面八十銭(二岡五十銭の品) 出面五十銭(三岡五十銭の品) 出面五十銭(三岡五十銭の品) 五國五十銭(六関五十銭の品)超友仙掛ふとん 別読奉仕週 C B A 特 と 三三四四 ロ 三八三八上 0000 下

通行女をからかつた

セブランス眼鏡部 マ各間質 製局賣專鮮朝

節約して献

在兵衛主信

村田間市

部工場で正確に製造して上げます 京城驛前 セブランス病院

京城府岡崎町七 電竜山五八〇番 人科 (入院 随意)

Ħ

Markin Caristan

品 

城 歸小荷物係人夫阿蝦北里一六六

奉仕! 七日まで

盛夏に魁けこの ◆六月一日より

三十五銭(六十銭の品) 三十五銭(六十銭の品) リニス神十銭(四十銭の品) ボイル 神 (四十銭の品) 一二十銭(四十銭の品)

☆藏省で死藏呼戻しの運動

もよろし

**壯絕·退路を斷つて總包圍戰** 

型 相 相 の 待 ラーパツール 糕品 ーリトクビ

一4兢 ±▶一 機能問題、使息、作時、 類は 利息が問題、使息、作時、 の 即用が、そうトラス、中島 が人間、時間、皮面等、 で、大台のは名前かり の 大台のは名前かり





**産金増産計畫は若手遅る** 

小倉正恒氏語る

止式に成立

が鮮農會臨時總會で可決



一手」は、佐角間、 大学によったの前内に が表現の表現では、大学的 が表現で、は、大学的 が表現で、は、大学的 でも知り、はないとなるが大学的 になった。 は、大学ので、は、大学的 にないとなるので、 は、大学ので、は、大学的 は、大学ので、大学的 にないとなるので、 は、大学ので、大学的 にないとなるので、 は、大学ので、大学的 にないとなるので、 は、大学ので、大学的 にないとなるので、 は、大学的 にないとないとないとないとない。 ないとないとないとないとないとないとないとない。 は、大学的 は、大学 は、大学 は 、大学 は 、大学 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は

日本産業する事は近少ららまいたうであるが之れが直接移入いたうであるが之れが直接移入いたのは別などは相等に乗り組みには、丸ナの陸別などは相等に乗り出るがという。

どを取扱ふて落るに過ぎたい状態である人産の一十円を出すたいと云っ立智を育す。 は「は非な多にからことであった。」 では、100円である人産の一十円では、100円である人産の一十円では、100円であった。 でも明確さたいと云っ立智を育す。 にしても円真では仁川で購入した。 にしても円真では仁川で購入した。 た後が海面から遠洋する事が多

各地正米市現

の独中運搬が会拍車かけられるの独中運搬が会拍車があることに を関係が開催しの許可によって金 の金貨機能しの許可によって金 の金貨機能しの許可によって金

歌上央歌詞は微楽道により行ってきたものであるが動物によってきたものであるが動物によったとはなったのは悪はしい。本中からの中半部形骸を全され繁養だらしめればなびぬ のけ必然
◆ - - ◆
これだけ、発生が膨布されてある
これだけ、発生が膨布されてある
か判明せぬが、屋司の製に押込
か判明せぬが、屋司の製に押込
へこととだらら
◆ - - ◆
くることとだらら

市 (一文) 10型

。 無味の持合に割目打止 とき朝は炭地の不参を入 は時に定場等と前に炭地の不参を入 が日本には明宝り前は中一週九十 関本には明宝り前は中一週九十 関本には明宝り前はして 物表では続したが向 がのせ渡と下落したが向 がのせ渡と下落したが向 がのせ渡と下落したが向 がのせ渡と下落したが向 がのせ渡と下落したが向 がのせ渡と下落したが向 がのせ渡と下ると 関本の世紀とが向 にが向 がのせ渡と下ると

八年的 — ▲二回四分 八年的 — ▲二十三年物 八年的 — ▲二十三年物

頭上雨に

段安

般商品市况

包括されて関力の完全なる綜合一

とは豊力内閣に一層の箔をつけて「共都轄の場化、労政、御奏並びに 大将は音ふ「對支羅力機」質行の信念の中に確されてある。

以下字域外被、荒木文部

て大いに治症を暴げ、半島にとつ

宇垣外相

り一層強化され、軍事も、財政も

一元的関策下に

かの御政男も無せられず、殿下には御軍装も凛々しく

生後三時廿五分東京城湖前列戦を輝かせられつ、三十一日 軍にて暗の声暗流遊ばされた

蘇目の特別車よりホームに降爽たる御英姿にて淡部から二 り立たせられた、究頭には

っれて御少願、各宮家御使と

等御出迎へ申上げた、殿下に

くも軍上より御育様を勝いつと非軍により御育様を勝いつと率職して率週、殿下には長いの人會、愛國婦人會等各例位

きのふ晴れの御歸京

天尉指揮の九機は敵戦闘機群約五十機を發見し、勇敢にもこの敷倍せる敵機に突入約三十分に亘り猛闘を変へ少佐の率ゆる我戦闘機約三十機は、本日○○基地を出動し漢□上空に達したるも視界狹く漸く我外翼の吉寓茂

阿戦闘機士を確實に撃隊

漢口防空のため出動せる敵戰 闘機撃破の目的をもつて

【○○三十 ] 目同盟】 我が布轄県 一であり、現行税理六百七十二曜の

と、なった、右に関し本府営局で

で大空中職

一十機を確實に撃墜せり、我一機は未だ歸還せず目下搜査中なり

遂に敵戦闘機

既に破表されたが、いより「特」「事、監職和守長、監獄和守及び替 **正問題については去る四月丁三日 宮試神及び邪魔婦長の限制並に娥** 

【釜山支局電話】拓相大谷登由伯|梅局長を隨へ釜山に上陸、阿部邦 

【東京電話】陸軍の劉翔的服制改 | この改正に伴ひ陸軍文官たる法婦

及び現在の五十銭銀貨幣に代るべ、比の戦闘機群が午後一時過ぎ襲け

常時の漢目上親の船界は、頻繁の「釈治師と生物が我後の突込みに酸」命に南概を避けんとしたが及ばず

臨時維新兩政府

ば其體化する時があるだらう。

。額紙幣を設行 前議會に於て通過の 臨時通貨法ける公布

と鎮、ニツケル、劉等の貨幣資材。を連れ、恐らく世界空戦史に前例(東安電話)離助貨幣の需要着加一地を出發し、文字通り群な子銀製 |なき戦闘機群のみの長駆漢日空狼| 畜及馬大尉 (佐賀縣田身) 揖楣

通、ル製工工、吉倉指揮官機を決一トで配定する探導者はなど格響上で別校され、

上空に達する中様「現代雄に様々 戦後を駆眩し、その他の我が横ち 肉頭突撃を疾感、正直院がが付着上空に達する中様「現代雄に様々 戦後を駆眩し、その他の我が横ち 肉頭突撃を疾感、正直院がが付着に 年就空兵智が各二妻を血祭り り合ひ、その内一巻を駆撃均丸後 英人口 空前はこの乱戦中皇朝の駆撃と見 如く語る年就空兵官。 茶公郎男、小祀入七 空前はこの乱戦中皇前の駆撃と見 如く語る た。我方本二一世論還せぬが南三

最

新

ŦIJ

發

賈

六月一日から實施に決定

**倫場和海峡** 本田 服

箅

須スア

川木

博,

子 譯著

ニー三分京城螺衛「のぞみ」で新小 軍司令官は三十一日午後二時 小磯軍司令官歸城

本府辭令(點)

つて意と大月一日から上海田入本・徳州・浙一山・中支方面に於ける沛朝の越収に伴一方の通常を發した

鐵十三圓-

錢十料送

價定

篇

譯

發 社 造 改 置了七橋新區芝市京東

دله H 夫 譯

は未開の大陸へ侵入する白人資本主義の

著

軍

ル 

オ著 新小 庄松 章清

件の 松枝茂夫譯 風影 刊次順

人間的

條

日近 賣 發

遺棄死體は

せられ、御少慰の後、午後四へ急町展永田町の御殿に入ら

東京電話】大本营祭軍部三十一日午後四時三十分發表し 敵に與へし損害約二四○、○○○▲遺棄死體

一〇三、○○○▲戰利火砲 九六、重機關銃 (〇三一、裝甲列車

ぎまレびて張場内を彷徨しありて、その殿力回復は普分室難なりと認めらる、五月二十九日まで利明せる廐に対し興へた趙紫左の如し は我が猛攻により徹底的打撃を襲り、就中被包閣下の磁を被指揮官の速差 験意要失により全く消乱して眩走を積け、その一部は武器を長じ使衣 呪弾 九、二五〇、〇〇〇、各種砲弾 四四、五〇〇一七、四〇〇、機關車 八六、客貨車 二、〇三一

近衞内閣の强化と戰政一致の對支體制

かせてゐる、しかしてその所

ヘディー・

小

野

忍譯

遏

從

文著

|陰壁を指導して、 軍部大臣とし

には殺も魅力を持たれてるる特 役割をした人で、今何一般音年

鈴著

0

遵

数の中に只一言、正に名言、納碑 |更に頃來の顧、商 | 元化の持論を

ヴィ ス著

本間立也譯

岡崎俊夫譯

地圖,寫眞 AND TRANSPORTE CONTRACTOR CONTRAC

元同租界、海關問題で

**ト院の質問賑ふ** 

日支問題で應答を交す

トラー外務次官各議員と

態であって、まこと

興論の綜合機關

非常に有望である

**發育を切望する** 

育歳に於ける 山田遞信局長訓示(鑑)

七月一日から施行す

曾議所法改革か

嘛入は増、輸出減 滿

朝鮮民事令の改正に就いて

時局下 益々重大性を加ふ

海事出張所長會議に於ける

〈野政務總監訓示(譯

口本共立火災

洲帝國高等文官(語典)採用試驗 高等文官(技術官)採用募集公告

Ģ

日迄ニ國務院總務廳人事處宛提出セラレ度政官、司法官ハ六月廿五日迄ニ技術官ハ七月瞭並應募志願者ハ願書其他心要書類ヲ取揃へ

**『採用試験並採用募集ノ外ニ『大同學院第一部生募集』へ施「十八日及六月三日附ノ日本帝國官報ニ付乗知セラルベシニのハエ月□十日及同廿五日附ノ瀧洲帝國政府公限又へ五月**□14年、

國 府

洲

The state of the s

出型所 刘达府该会可二丁目一九九 (朝 联 三 階) 電話是本局(2)1566習 出靈所是本(2)2985習

としては半島草分けであり、京城

れる

彻

に、日本人に適した決法を見出 |校して、標準以下である。日本 | 今日に於てい見述へる程数達した 『試合があるが、未だしの感が勝|期待される、中長距離に於ては、 20年、等は直接原因と思はれる||津カズ子さん(女質)小杯フェさ||如何に伐りては、内地の一流に互 らくは、耽法に難があるものと 於ても、日本式統法と表策した 半島に於ても二三年前より、學 | ん(釜山)鎌久チセ子さん(一女) 日本式派法全京案した事、要す 水泳が世界に覇を唱へたのも一 水球其のものが、世界の極単に に含めであつて、翌らくは水磁(年極校を卒業したか知ら収傷の卒)實)西尾美語子さん(全女)高内 |総法第一の水域が騒いこと|| 参を目標に得過される域、其他に|| んまで四人の記域、一分四十秒二脚等する所が多い半島に放一十米三十五秒、百米に放て一分中|| に戻ける北村さんを飛頭に火影さ のでありまずが女子選手に踏が今 に競々たるものであったが内地よ 見ご本年活躍する人とを強想する り前艇艦一行の再度の遠征に依り は、最近發達した。半島に於ける が卒様後も依然特官競技に参加し 替いて見る。自由想短距離に於て 於ても、加藤都子さん(釜山)森 女學校を卒業したと聞いて居つた 一年も亦卿禄してゐる、記錄も五 | では無い、御戲聞を祈る、又百米 距離駅の第一人者と成った、本年|地の標準に比して決して考るもの は釜山の田中原子さんは一年程前 | 好成績を見せてあた、此の種目は 脳田カバ子さん(女質)等は相當| 他の追従をゆるさず半島女子題

比較的に標準が高い線に思される

した黒人楽騒天ジエツ

女)の活躍は昨年度に於ても用品

昌子さん(女質)大形美味さん 二

ける四十三秒八と四十四秒四は内

躍つてから巨額な発言

北村さん、西尾さんの五十米

|女)等の活躍を開催してよいと息 は、すばらしいものかある、桜田

背縁に於しな北付で…ちん (女

の嫁給も一週たつた二十二くありついたものだが、そ 事も、さる友人の世話で翻集った、この浴場番人の仕

定を延期し職機械産局長つ出上

女子さん(女賞)

る。田村聡子さん(女賞)の郷池・近藤・勘一〇一河の高めか、一種に向上を示してる。中島長三郎1〇河

○道岡五郎(東大門)

歌中の武勝君(京中田)は関語を「女)の戦ひに、女子水沢県の郷戦「ダークホースとした。囲帯した葛も、瀬宮だいとは言への現に見大に在「人(篆山)千石ナヨウ子さん(一)メークホースとした。囲帯した葛も 中等蹴球大會

・ムの一員として立派に働いて居

而し宇島田身の選手が小球に

高田観子さん(女質)加護都子さ一人もあると思ふ、二れ二本年要の

響いたつもりであるがもれて居る

以上にて大雅の半島の水泳駅を

無水酒精には

地元でも期待大

**電影安川東拓總裁**談

して劣らぬ成績となると思ふ

の番人とまで成り下つてし

近は全く尾羽打ち揺らして 段々人軍が下火したり、最

一番につきる(驀貫はオー

(は先づ、學生界の研者、普成惠 | 廿二、三、四の三日間に真り左記 健康選注朝鮮琉球協介主催の下に 欄號第廿回全國中等選手櫃大行朝 五大山登缪

通り本道決行されるが来る大月四 城仏學部で在城官民有力者を招待 小五楽山音楽及内景略登に嵌載の 城大學友育口原部主催による北支 して旅行隊結成式を行うこといな

劍道試合 滿鐵撫順對 京城營寮軍

仁川、京城と四ヶ所に於て相省の 2金 鐵 著 388 (11) 314 の運り(〇付牌、Nは引分) に先に、200 へも引分けとなった、蝦茲夫 375 (17) 307 | 版のへも引分けとなった、蝦茲夫 (17) 307 | 版のへも引分けとなった、蝦茲夫

の所まぐは行くと思ふ、本年は昨 一の版はふまれと思い。 龍中もほ 練習を始めた由、今年の水

場 B

**所**一京城運動場庭球場,

···六月十二日(日)午前九時

庭球選手權大會

(中央豫選大會) ※

回五十第

と、琴あつかいも練習子れは相合 ストに不足は無し、水氷に強い

4菜チームには、鰹道がある、メ 小水も强いが技巧が能り上手でな と、メンバー不足であ相る、

通り登録官職智所道場で舉行 六月五日午前の時から京城光化門 富野楯爭奪 ゴルク戦績

る。所強科は、元宗はあるが、又 **雄は無いが、メンバー不足であ** 

第二回全鲜大學、亦為銀道大會は

むらくは水泥が弱い事家城帝 部分加盟校 以上のもの3、県派非再終者4 以下のもの2、黎恩後浦一個年 大學高專劍道

城大旅行隊

一、申込け廿日定本部到着のことによって京城連動場に開催される 1、一日現在浦廿酸

るが、狭州島はやりやうによっ合はないと専門家から開してあ近との方面で無質して、収収が

第二回全鲜中等職様 (ア式) 選手| (株) 全國中等 削 (株) 231 (第(7本) 選事 3 乗 点 34 (7) 316 4 豊東 4 年 40 (20) 321 (20) 211 (20) 212 (20) 213 (20) 2

本年活躍を 脚帯されて 居るチー

カを入れて指導に置って書きれる。 **売等東都の水球県の先輩が、相高** 

本年の水珠界は面白いと思っ

弾すつて居るので、球選びが上手

学校で、元素が非常に器用人が

八日(全質地調匠を送り上上日中 て本角で繋心にも研究の美 「発射装電」が出版という。 「発射装電」が出版という。 「発射装電」が出版という。 「発射装電」が出版という。 「発射装電」が出版という。 「大阪野関電である男本ケニー」が開電の乗水フルコートが、 「発射装電」が出版と呼ばれば、 「大阪野関電である男本ケニー」が、 「大阪野関電である男本ケニー」が、 「大阪野関電である男本ケニー」が、 「大阪野関電である男本ケニー」が、 「大阪野関電で繋んしては、 「大阪野関電でする。」

後慎重に考慮した上でな 東拓として引受けるかどうか、大きいな期待をもつてゐるが、

上げられぬ、現在鮮内にに利定 の漢字があるからこれのの異勢 ロ 特を特と が一番 たい、本皇と 村酒聯盟の 数学は一石 に十五 間の喰っ遊小があると聞いても のでしてなりこれを始めるこ

朝鮮農會の 畜牛共濟要綱

に於て奇牛共産事薬用始に伴る特 |朝鮮器質では三十一日の職時務省| 別質計算其両親定を決定したか古 1、共産範囲 生後六ヶ月以上の1、非衆主衛 庇部島豊富 にしてその質施豊富次の通り 再禁止嫌其三十七萬九百五十八間 本では、「大田八十二後也」 ・ 観楽申告 優秀に牛龍渡を指してたばれば、既に日本銀行の内 四十六間八十二後也 ・ これに東斉さしめる 審測として一頭に付三十五銭を、共務科 帯牛飼養者は特別家 が底につき東洋通草背局の語るとの類型飛日離線草の設立工作の進行と東京を計画では、東京を計画では、東京を計画では、東京を計画では、東京を計画では、東京を計画では、東京を計画では、東京を開発して、東京を開発して 一路可を得たので最近流州国内に於 日華煙草の 設立計畫進捗す

明五歳以上五十六頃、明三歳以上三十五頃、 月末くでには大独一段番するほ子明五歳以上五十六頃、明三歳以上三十五頃、 月末くでには大独一段番するほ子明五歳以上五十六頃 共廃金を受けたるものは代中 立を見るに至るであらうとのこと であるから、その後再び内地に於 て對滿事務局との間に所要手級と 軍(元

右再共済制の根據としては華内・再共済料金は一項當り十八歳 以上の再保機體として朝鮮器 | をとり、之によって正式に食む形 题五月中旬分述: 文人で送き名局 鐵中旬運 幅收入

申 参加科 込 一般1,00 所 注 生 ,50

京城日報社事業部 六月六日まで

援

朝鮮軟式庭球聯盟

京

B

報

社

申

込

| 梅崎英八郎○一河| 中村榮文耶─○河 | 一一○須田満春(本町) → ○本田幸雄(龍山) ○ — 近藤條(西大門) ○ (京選軍) →○田邊 緒(西大門) →—八部 浙 (昌徳)

收入旅客百十一 收入旅客富士一萬八千二百四十三十二萬八千百九十六百で、之

○田中久雄(東 /門) | 六百二十二面の増加を示しこるス|| 南年同期に比し二百二十六萬九千二百二十五國で、

明-×-同 一〇種田光雄(西大門) 硬化油業者の

東上中の梶川水産製長け帰娘の種 來鮮中止 東京で接衝

油指はじめ各硬化油食业代表の の協議を遂げるはずである。朝鮮 るのを持つて東京にて日本油脂 不来辞はそのため中止となった 提油共成基本契約政訂に開



國防献金

献を存た姿勢でを思へば、

京城府鐵路六一騎山 一字一一金三十副也 內金剛公立小學校兒童廿六一金一個七十八錢也

京湖道區生識習生三十名

日計一金六十八面七錢 (十一回也

皇軍慰問金

内金剛面水雕里 元 桓

一金一四四十城也 二十三圓十九錢也 累計一金四萬五千九百

州島で芋を栽培して地元でも

心に革研究の言葉

累計一金七萬八千二百

總計一金十二萬四二百

累計一金四萬五千九百 六十一圓二錢也 十三圓十九 國防献金 皇軍慰問金 二十七日沙

累計一金七萬八千二百日計一金順也 一金五回也 《城府古市町 古田 傳古

京楼道水等浦一七一ノ四京楼道水等浦一七一ノ四京大线也 京城府雲泥臥龍町へ一金二十二四四十七銭也 總計一金十二萬四千百

て新介社の首版部に列すべき主要 へとの協議並びに消刑階政府との 日計一金二十三國六十三錢 四十二圓八十三錢也 累計一金七萬八千二百

八十九圓六十五錢也 けふのスポーツ

口より入る病を防ぎ

四

清凉劑及美音劑を配合す

精神を爽快にする!

(蹴球)大事専門リーグへ苦事(年後四時半)||||京城県後(野球)関深リーグへ鑑計對京

MATIC CACHOUS

THROATE HANGE

暑さに向つて

服用して未然に病 油斷すると大變! これから病菌の繁殖 病が多くなります 常にカストルを 一寸した病氣にも が旺盛になり傳染 氣を防ぎませう。

する諸種の病菌を豫防し精神を爽快にす 機能の活動力を旺盛にし口より侵入 为大~ル二三粒を服用すれば心身

配剤と効用

口中殺菌劑を配合す 々の傳染病を預防す

興奮劑及强壯劑を配合す 刺と相協力してこれを治療す。然を将進せしめ下南脳カタル等に整脳側は殺菌をつて再を歴金にし且つその消化力を亢進し食

健胃整腸劑を配合す

=

**向紀の職批を計らしむ** 管せしめ第ガを回復旺盛にし歴月期と相俟つて 管せしめ第ガを回復旺盛にし歴月期と相俟つて

東京市日本橋區水天宮前

會株 社式 品部

効果的なうつり方は

飾らず作らず全體美を生かす。 ロコロロコロ

合ひ寝眞の上手な

た、お髭入り前の観さん選には此の頃

に題り、一段と若々し

だと笑弧を作る方がありますが、

一に脱錠を掛けた

いに近視の度が追みはしない

意製調告職10

玉で十五から十八玉入りで二間位

瀬戸病院長

指が太い

純 舶 來 必

●韓書黑作業服上下組

21

》米國製織中折帽子

服鏡選擇は服科の専門醫に 現在の醫學では近眼は不治 域大早野眼科研究室

大事な注意なのです。それに何で

る時に、姿勢をよくして、必要二一體費、その他の手仕事をす の文字又は印刷の不解しかければ視力の良くなることは近一巻もことに致します。

第五 特に注意したいのは様なが ます。然し駆技などで親力が悲いまつ以上で近眺については移り って通恩する途中細かい字の本事、バス、汽車などの乗物によ明な破物を讃まぬこと、殊に電

ものの中に、からいふ思ろしい

飯塚勘一

労力 こ内面的闘志

回顧

ぶべき





神經衰弱です



海軍型防水布外套(黑ゴム引) る 三個人十

❷續聲鉗小倉詰襟服上 圆八十

ノ綿下中 ※

### Property of the part of

疲勞の恢復と

精力の増進に

細胞の活力を根本から昻 従来の强壯劑と異り……

**銅氏洋臨小品展(五日まで** 特價提供(五日まで、四

の眼の病域によることが、

三步角 氏田塚〇 【駒持】

っていただけばよいのであります

後に申し始ってた

第十局

先 二六段

槴 塚

E

心原因が、近親とか

近郷について申し上げた生気を



盛にする特殊作用あり 際し、赤血球の増殖を旺

を増し、身神の疲勞を 進する綜合エキスとも めきし、食飲

製品部に

法人登記公告

内が一般特 I 野崎、血豚、諸弟

**№回州宮 京城永學町一丁貝式番地電店本局 2 | 街宅用五人入四番** 體以斯士

見本男向八倍數女向八倍級切賣公開 軍人・學生・紳士・淑女・向 

全国の時計店西賀店にあり

第三眼に合った眼

初望から経見へ、季節の走りとし

いちで一番※

節を告

げる



## **九山府はか三郡の統計から** ともいへるし、皮肉にとれば物品 く西級品から下級品へと際夏泉社 にブレーキをかけてきたといふこ

が二百四十五週となってある。十一昨今の物情熱態時代に直面して部。他部に歌り歌歌曲の歌質に愛誦し「化粧品なら四個以下船は十五個以中と順うこれから何から行われているのがあるが、これに略質火薬が、我そのものに対し大薬が一種の歌(とも元山の庙に歌では四月中には一 同税が暑でも舞りに首を建つてる はある、このいはで現然を眺めてる眺から比較すると面白い舞踊で

の國民機動員的た新機は當局の

秘成職が思いとの評判だが、元山|じて國家に捧げた愛國稅は傷か三 山府民はじめ三郎民が日用品を通 たはも新穀質施から一ヶ月間に元

元山の商店供だけでも常日頃は一

航空無線電信局 大同江面に七千坪を買收し 敷地質収方を決定した 江原の志願兵 いよ人

百餘名の業者を網羅して

題義の後、右役員に具軍へ照謝電一会式を題げ、戦闘が兵のため一分

分から道温存齢室で金知事臨席

あって阿六時半閉合、かくて ることになった、同盟官の 向) 食計 経理事 務後任の 原案通り可決、全知事の政



よ護國の英靈

長宮殿下をはじめ率り、軍官民各方面から贈られた花輪百 骨は自布に包まれて正面に安置され、環前には財話参認は日子食四時から瓜小學氏々語で佛式により教行された、遺 言の影旋した仁川府西京町岩田四郎軍會の仁川府民葬は世 日午後四時から旭小學氏々底で備式により数行された。

【第川】去る二十七日の海軍配念 華川の海軍記念日

四十九即となる、やはり北鮮一選で成北の合計二百三十二萬七千百

○二国本統律四九九、入九〇四○二、一人二四本統律四九九、入九〇四○二、一人二四本會等二四二、一一人で光つてある

少女の赤心 [永登曲]

語って懇談會に入り、互に脱談な

忠北教育會

評議員會開く

雅見を交換し、午前十一時から

一道の中では咸南に軍配

避進<br />
北鮮の<br />
うら表

)他数氏と含見、先づ藤林登頭は

習具、和田米豊移田商租合長さ

|では成市、成市では成映がスト数 | んごっと同本家子や子さん(こ)の||では就らなお、やはり北韓||近 | 本部政治等者||で生林中シグエさに非心な諸山(古)||一十五年

第一國民の養成上

疾病教員は休職

いよく一本年から實施して

全南道萬全を期す

なった際計地方職業四議曾の能立打って一丸として設立すること

「満州」既韓、本街の方針に基す **北道内黒鉛、金、砂金ᡋ深者を** 提用繊維游輪の圓滑を圓るべく

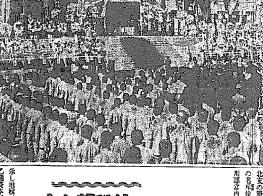
自立総會開く

業協議會 泰昌地方鑛

能容器宝で江見る府重会製題と

強導の開發に1段三旗車を

| 歴史学校主 | と題する調度があった | 「歴史学校主 | と題する調度があった



乙種資本利子税 等の定期分 図説

岩田軍曹の府民葬地かれて無地がれて無地がれて無地がれて無地がれて無地がれて無います。

百七十三萬九千七百七十七四に比 だけをみても関局の昭和九年度二

《昭和十三年度は一千二百九十二

| 100個人館川101、四00 とれて今ので全市基本線では日、四四九、八二八川本村 とつ翻師の保護領生が立しく論師の第二、二十、二五三個人だ 対見窓はじめこれが弱音の一級に

校見盛けじめこれが別官の一概に【光州】鋭後國民の趣解紙に小學

会院するまで休職を向し総数効果・協力を譲渡で見面長齢のは、本代のから徴職でせて伯郎、現時報制下における都長総役職のの職者にものから徴職でせて伯郎、現時報制下における都長総役職のの職者にも全とし、五十億件に及ぶ金

が効いたのか…」も自急型外に砂

もいさゝか指子抜け頭の小つぼけしもつとも右の物品侃の納税者(中 税務署の調金質機を一例にとって一首側に足られわけである 新規成績を四月末現在で樹計し 我被罪が管内の元山府にか三郷 大きた数字を歩きたいのであるが 空無機電信制を改置すべくかねて 【平廣】返信局では小道附近に舵

とあるから確つて質上質や税額も、皆に基くもの)はたての四十五人

「脳者から運ばれて第一回志顧兵 条川】 江原道内四百六十二名の

忠北鑛業協會生る

までに消費務部に集合、午安半日 | 中前期入所生冊二名は二日正午 調織所生として挑戦された六十四

段、特法令の段明と解説及び質疑一徒、各種強八百餘名列席の下に記 間の駅鞘を掛けた後林郡守の講話 日太田糠部樹が引率していより 正城することになった 教練場で翻示側線を受けた後

噫西山軍曹

六日當平で

【仁用】量支膺懲の聖職に田ぼい **非儀を執行** 

歌動質収方を決定した。 の遺骨は去る廿九日銀しき歌説をに約三千年(受信所)と二箇所の「改職で壯郷た復先をとげたが司氏に対三千年(受信所)と二箇所の「改職で壯郷たとげたが司氏」 い近く設置 することになった たし、大日午後二時富平時軍衙習 この特品機の質識から指すとゆく のは出目に倒してよからう 十字規道具も同じく問題される程 並然このなかに姿を消し簡甲型 類は百九十二國。 時計百入十八個 ル圏で三番目の取れ高をみせ殴石 一段を家具は九十七國のが一個あ ただけ、御婦人方が惜し気をな 二百八十七四、資金圏が二 れは兎に角として前部の物品税 ると、最多類が靴と間物でこの 「闘物が十一足女位は暫」と幸 総、合縁の旅客貨物関係者及び大 り株に流船と北支とは大陸鉄道一 間の交通連絡はいよく就数とな 元的經營の大理想質現の第一歩と から消除北支事が局、鉄道者、鮮 るため総道額局では來る六月六日 前情勢に即腐して内、鮮、浦、台 **裕選送が實施され、更に日謝支の** 北支を結ぶ変通道器の迅速單一化 日特直通過轉並に旅客手荷物の連 流洲における道頭の明頭化を固 て軽に涌銀所管域と北莞戦間の

庭球選手權

野感球型手棍大きの檜舞座に田場すべき忠治病北極災代表選手決定の發展大会は 会費は一組金一町で中食を呈する、参加希望者に大月十日まで清州邑本町一丁目 六月十二日午前九時から清州の忠清北江縣標内コートで開催することに決定した 5世支局短申込まれたい。忠詩南北南道各地選手が奮つて多数急起されんことを び門刊】 争島板式庭鉄界最大行事である六月下旬京城で開く本社主機第十五回会

後援 京城日報清州支局 忠清北道體育協會

六月十二日開

医商船、大連汽船、近海鲱船、北

衛生課長會議へ

裁の下に監村級興委員会を開催し 日孫安全日連帝連盟政則の制定人日孫安全日連帝連盟政策の制定人の、は、流小日食物直通運貨の制定人の、は、流小日食物直通運貨の制定人の、は、流小日食物直通運貨の制定人流線令配荷物通開規、加の制定人流線をは、 郡食路室で招望を見長(郡守) 【北何】郡では一日午後一時から 立▲文育退治計量▲那農村提興
十三年度那農村提興施設計留樹 永同農振委員會 型加設開發の活動。改正分別電 和底。與語句性、私設教育令の趣旨 和底。與語句性、私設教育令の趣旨 質定。獨發消毒、作用油缸油造 質節。獨發消毒、作用油缸油造 質節。獨發消毒、作用地沿地造 質節。獨發消毒、作用地沿地 質節。獨發消毒、作用地沿地 質節。獨發消毒、作用地沿地 質節。 霊峰を完す者は誰ぞ 金剛山のタングステン盗掘

(烈しく保護 度者を確認的に容赦なく始玉に果 度者を確認的に容赦なく始玉に果 |くけ埋築食社の工事も始まるので |を新代職員に運爆し、午後三時時 ます( 〜孁骨、取締りに大童

るで食べ効にたかつた色をオッ柳 長箭の各工事場でてんで入夫が た入らず、折角來た人夫は凱銀 ってゐるので中々徹底ゼず、 の問題にせず二三日願いたら歌 校では本年が恰も開校十五周年に 相當するので去る二十九日午前十 女十五周年

「高等女學

▲去川永同税務者長 税務署長金

雄基异在員

笹

Ш

基

뮵

東洋炭業株式會社

北雄基西町

安

廬

勝

占

雄基

料理屋組合

H

T

\_\_\_

凤

人の動

路住路のため上城中二十八日

**片り端から持つて行く仕末で、近一ることになった** 歌ら受取らずに範畴や金框子など | 記事業として運筆の移動政策をす

青森の米界 裡に盛大な記念式を顕行したが記 一時から阿埃滕堂で官民多数列席 ▲地田賀氏(七川和岡公立等常小州日本社永河支局來防宿任換授 | 11年 合評論員會に田塘のため清州。 工作工工支票來訪

慶 剛 部 守

藪木木

次

基郵便局長

推

港

大事

旅

館

電話四〇四番

丸仁宣傳隊の行脚 あ。ずご。ず 域擴張に努力した府尹以下府開城」府令議員一門は府の管轄

鮮米の取引は不振

宴を去る廿七日夜海東館で開催學校長に挙轉した金将培氏の途期 後六時夜明樓に招持 (世餘名を慰勞のため廿七日年 支署長

丸尾

治

雄

基

支店

外

員

華非世間

雄

基

支署

無盡與會社

署長

E.

柯

豐

同產

基警察署

旦の案内で直ちに緊蹶、製水食駐太時背森福に上陸、両工育議所職

九七米宣傳隊一行は二十六日午前 他道の视察を続って闘途についた

温岩田豊氏を始め藤林商工食典 な部製材工場等を視察した後商工

諸所の御上で古森縣農産物検査

**シ郡食勤室に招集、過級耶守食議合面長、金融組合理事、小學校長【沃川】郡では來る六月六月郡内** 母甚他深朝合長

を対薬拡張この程章庫開きを行っる沃川茂造株式會社では今回西倉 【永岡】年三千百の熊造力を有す 藤

井

大

當

商

會

光

水

ij.

七

維基商

(沃川) 今回沃川及遠質性路校及 から思北道順導に交称した知る氏 沃川第一か選及長から丹陽第二か 沃川第一か選及長から丹陽第二か 田成長に登称した山口氏の送頭會 は去る二十六日午後八時から順上 雜基本町

金で野頭貝會を開催、紀元二千六 十八日午前九時より遺標が二合語 百年記念事業並に十三年度幾其の 【前州】忠北道教育はでは去る二 ゆシネマト 溶剤

サ

ッ

ボ

ø

興

商

店、

副會長石

原

新

遭

基商工會

電話二〇三編

育翻督は去る二十八日午後一時か が右配念喜業としては記念盤の段素器、十一年度決算設備があった 「長益」教育会改正後最初の郡教 長端郡教育總會

皮北維其語

卸料理

親

和企業株

太

配話||||江都

ら九化等常小學技で副食長三宅観

仁川暑に検歴されたが取調べの熱

るといつてある。

下後百類に三関以下帽子や車は七

特質ひが多かつたものとも観測。

爽には思ありで跳飛殿内に属する てよいわけだが、何處の世界にも

膜を上げかけてるる温が

**型以下、家具け七十四以下、身巻** 

支連帶運

海陸關係者奉天に集つて

劃期的の連絡評定

第一婦人會指導、及行勞働者啓蒙一議(「私)は都能容疑者として廿九日 | れ入つた

【仁川】空巣部門のチンピラ泥迹 チンピラ空巣組ひ 府內松林町一三六無職空雪

並に旣設桑田の改善、納稅告知「皆の労強、松脂採取、桑田勞強」の指導形化、砂防夫役の督職、

左犯人も今度ばかりはずつかりや

基

木

曜

會

出

生

屋

- 第二七〇新

雄

基-

競

馬

俱

樂

部

**温情な掏摸** 

したことがないという強か者で をつきつけられても、郷多に自身 これまで機定も揃へられ、歌揚品た態院、前科四班の類技常管腔で るが廿八日午後一時頃府内港町 ち歩き、子供の頃からたくき上げ (三)は常に既利な小醮へサミを持 【仁川】府內県 本町一六 尹邈萌

現場で捕はる

大 丛他

松

市場:11〇番

雌

基

水曜

會

| 働いたのをはじめ殺士日間に重い 六件の空巣狙ひをやつたこと自り

雄 須藤合名會社

を幸ひ侵入し、約四十四の空事

果廿八日午凌冰柱平顷大和町三C

尪

悲

支

咸北自動車會社

親和貿易株式 和木材株 大 會社 會社

本社 咸 北雄 會 社 基

『上から、鄭洋鑑送株式會社支店、朝鮮電氣株式會社支店、北鮮商船組、殖銀城津支店

大部分を外国依存により需要を充

存の活羽的頻繁に直面し酸に自給

難に言長れ多く。 実開に送しまた

事の時代である、この軍援時代に

世界を築げて今や正に軍援建構競|然と思つたのが日本高周波重工業

一特殊材の自給自足こそ園房の安全

動向と我が興躁網界の趨勢を

を保障する最大の存在である。独

品が磐御駅にデビウーし今更の如

この製錬法は既に理論時代から質

大官の視察相難いでゐる 諸觀數、各大臣、その他關係要略

**發上貢献してゐる功能を訪れて** なったい、現在城球を起點と-

るが、同社かたとに旅客運輸 動車路に遺憾なき米配を振つて

城

称には織道の土山名正維氏を配 華下に入り武長山下佐太郎氏、

一南北を従走する蘇姆の集状の

て存立の目的とせず、地方産業

台陸を懸はり、陸海東耳星、単県

めるし氏に、本製品が世界一の最 く世紀的大發明も世人を驚嘆せし

成の工程である。同種工場が新 一期計畫を完成し目下第二類計 この工場が世人が智像だとし |簡異的數字となり、既に大準と | 日支事璽の突發により選輯を制限

四十萬圓を募し貿易額五百萬四一更に十二年は惠山郷全通を見たが

||接田一躍三百七|| 萬則、輸移人

大正 大郷の操機増まるや を示した

人日の選者により昭和丁一年は子

| 脈動うべく呼をから器医内容の光| この変素道器院に指かれたのら氏以言は、1-1-1

々たる令名を疑したのであるも数る多く温情の関手として

の育当の高かりし所以で、城建 して言言難い外科國手である。

> 1の建圏と北鮮開拓事業の連 並に北鮮地方地下資源の程

> > 関心を喚起するに至れり 越し現實の問題として内外の 本形の重要性は全く理論を超 上る指揮修築工事が起工せら て遂に總工費二百六十萬即に 一般能を調し難に燃あるを以

天然の地形に優位を占むる由來 準軽は 指揮 としての

世界に放つ不滅の光

に使む、重業の優作は交通機能を表現の変化を表現力の充質は産業の提作

を追撲し牌た監修部する能 推奏の神経著しきを想ひ 一様記念日を迎えるに

現に質施中なり、斯くて

背後地の開發と相併行し大地変庫を有するを以て是第

**施設亦澄々完備せられなほで優位にあり、文化的人工売の本継対地形に於て極め** 

本町線道器景では、最下る屋等に

て共産国という議員は誤脱

種産業及び近代化概工業の發達と

の開發に順應した各口幣しく、重要資源

見び天薫の利を「異数の間進を進げた」 万里の高潮を背」と異線線金速により八百七十萬個 「原のガード」 北美の一番前の依波を受け物や推察を示し

をつくり、間接高崎の八千九百六

開港以来の終毎額二千六

港灣修築 工事極めて 順調に強捷

側であつたものが、昭和丁二年度

上網接當時明治卅二年備か三千餘

悪山海、白茂嶽の一部帰通を見る 一七年から無山、白茂線の工事道抄

三萬間となり爾來

得

難い外科國手

鐵道醫院にその人あり

その名金丁得氏

に及んで開業道から撤出された

野み用したのである。<br />
本権の貿易

「ま三に繁進時代への一歩を

年には進い四百丁高川に遊せ、然

再び、春た中央不見らば然」し、味に本年は高考を迫めませ、北京二百十二年の中本に、北京二百十二年の中本に、東た中央不見らば然」し、味に本年は高考を迫め世近

につれ優に五千萬則と突破すべき | 五ケ無線報連系、正質二百六丁萬

明治二年開港當時の

船腹不足も何の二千六百八十七萬圓

爆發的なこの膨脹ぶり

1

| 菜の本格的操業の好候に恵まれ | 複数にある

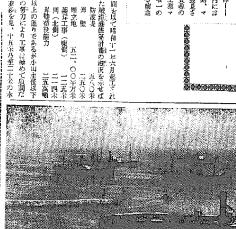
、千九百餘倍

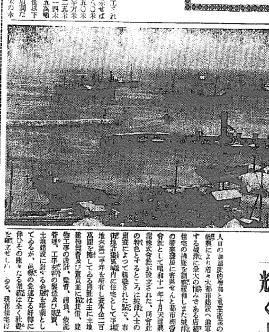
## 木都、将に産業都市として まだ岩

党権経衰の風に鎌まれたがらう者々今日の基礎を築き設制 (動)の跳を偲び寝た窓間を続し得ないものがある。その間本日を見て齢四十年を迎へた港都城津の菱歴史に潜行進民 してその使命に邁進しつ、ある城池港のこの勇士

墨奇龍として『日本海湖水化』 國筑遂行の役割を分遣し、 を結っ言長鉄道全通の晩い吉林を中心とする中部強烈魔と 急角度の帰迪へスタートした城池港に流別図吉林ト長白 主薬都市として、木材都市として、

また小鹿都市城建しし れこ着々開墾の遊遊にあり、これを原約レする各種資産のれて着く開墾の遊遊にあり、これを原約して発見さります「ト・全、網、要鉛等の地下流源が相違いで發見されてある、更に延騰蹴内には教質問題結婚の実践を排答されてある。更に延騰蹴内には報歌――郭潔問連結婚の日塾巡督レ相樂つて詩來敬非―― 工業化と世界に冠絶せる特殊館を製造する高周波重工業で ト工場の製産擴充計畫の具體化、並に全鮮唯一の





洋々たり大城津の前途

郷泉を職し背技作業に便してゐる

## 城郡を中心とする北鮮中部の商業 中部地方唯 一の中等校 城津商補校

3 辺異を助長のため昭和七年改育功

城津港の大觀

**淑を征服して十二年末ずでに防** 

一蹴によって今日の發展をなし遂げ れず、他地方に比較して極めて致 報であつたが、途に邑民多大の熱

同校は現在三年制で今年なども び附屬建物研築をなずこととなりまた今年は八萬圓を投じて挟金及 に改め表分なりともこの入事施 の境実の努力によって時代に 局の境実の努力によって時代に 局の境実の努力によって時代に から非常に帰望されてゐる

## 工商津城

城

津

E,

## 住宅難の城津に 大きな役割

響天徳興業の偉業

囲

值

阆

城津商業補習學校

萬即を擁してゐる同批は主に土地 田妾によって組織された點で、市 会社として昭和十一年十月天健康 難物經暫及び夏買並に現氏情、建 地六萬二子年を所有し資本金二百 の特色とするところは披御人士の の粉末登録に密則せんと都市總督一の不足を指來すべき事態を指数、「は重要金品税氏、常務取締段第月 住宅の納底を調整製剤もまた焼散。 近では将来磁杯の低低、セメント 生悪に柏車をかけてふる。 進沙區する破池に最大の悩みである店舗。 大きな使動を果してゐる、また尚、べく奴御町に分工場を決匿した意 地計量區域内に住宅として平地 る歳郡に最大の悩みである店舗 一般と高別波工場に納入してある間、関連を経す多率などしめてある | 約一萬坪に鎮重工場を建設搾浆中 氏に世人周知のエキスパートとし | 歳瓦の需要拠者するを緩知し勝地・豊七、 | | 財貞河の極氏で吐良金弦類 で日産大萬、年産一千萬枚に遠し、てその近彼したる無管法は同主ので日産大萬、年産一千萬枚に遠し、てその近彼したる無管法は同主の と絶書され住宅権の城市に同恵け、況である、現に生産能力を格大す 百三十億月を經費、心地よい住宅。係上他の産要に三處せられない概 忽ち患者の

## 信賴を集む 共濟醫院長 姜成律氏

原

を確立せした。ゆる、現在住宅は一すること四年再び大医院大き研究。「宛めてしまつた、加ふるに堂々た伴ひその隆々たる崇統庁全く計蔵」和入年協群、清津総道常島で祇財」的技術は忽ち皇者の信頼を一身に 関の完価に伴ふや言を俟たさ る所にして、姚江の敷設、港 渡航、響學に対する造脂を深め昭一がそり間に見じ月がに基準に配に旭町共産物院是築成部氏は整年前一を重ねて昨年來域、開業してゐる がその間に得た明雷な學理と臨床 院舎と内容外觀の整備は聯揆般 として絶對に他の追儺を許さず

各

種

城

津

營林

署

水

城

A II

新

鐮

金

敬

運

889f 13M

**飛掘には七病床を有し何時ま** 

陸天奥の富雄に富み、しから間帯場としての歴史を有し加

相解の便あるに拘らず其のt

はざりしは鑑定の布設人後に 理他継に後れ、世の棺移に さるなり、本準が本班最古

間の改良を唯一の地方摄興能

上式會社場

津邑

浅 □

〇六番

花

となずもの難し故なきにあっ

港灣運営と邑勢進展を企圖

城津郡守 平

期待は大 明日への

燦然と輝く

津

Н

張所

城

曙水町

會 話

Ħ.

しに職由せずんばあらず、 使も、推測の利用全からなり

**灰津自動車** 

買組合

夫し推問の運管ト邑巻の池屋 有の非常時局下に於ける推 民相呼應し相蹴力\_ 継既往の發展が偏に官民

寄っる城球自動車食町は本年二月 四重自動車の傍系食配としてその ※直網機充と共に近線の変温を機 道會議員

柳

夏

城津巾着網共日

阿組合

商

城

材'木

津

組

日本高周波重工業の覇業

畏し天聞の榮に沿す

松興線、花養線、高周波線、更に

して大新里線を經婚し伸

城

津 灣 漁 永 北 業 木 川 右 三

准

組

合 一 策

畏し皇后陛下

繃帶御下踢

に利二千噸のソ聯員物層が生態して、 権内印悪布維著質質料一里の場合

水魔跳梁に備

三十一日陸東関係傷疾将兵

愈よ京城に實現か

**蹈雑する交通地獄の緩和策** 

市振地計畫に手を染め既に第一期

は既定計画事業の進行に敬

**に表更え、用の流は値れたん** 

愛情が、 量純に 太明を破っての如く、 若脏の例底に季節の して、恥ぢらひ勝ちに濡っ の思ふと経路一撃大雨沛然と

近代都市

へ急角度に展開する大京城

下鼓廿一日、满月十三日、 六月の暦(産星)

◆四 日: 以前操助于 - 早 ●五 日: 詳麗明始(三週 問) 牽主家連樹龍開館 「三週 簡別

○十二日…本熊主催全⊌○十一日…人椒(內地) ◆十四日:☆説デー

キャベツ、曜元豆

◆行樂…・貴山、尚

◆卅 日···大赦、前半期决 原報告 ◇廿六日…全蝉庭珠選手 ○廿五日…泉太后陛下御

◆一 日…大學高專野球決 ◆】 日… 東近(軍人、曹

なく貨庫ピラ撒布の如き北峡も下の所被害として舉ぐべきもの下の所被害として舉ぐべきものを別跡せらる。目の職不明 近行機は今晩來全く跡 日午萬十一時三十分發表 小倉電道 西部防衛司会區三 **令部發表** 

龍山署管内の傳染病發生狀況

雨季を控へて防疫に必死

唐蘭(先)000000010

警戒警報解除 西部防衛司

が調節の根本教諭、本局温宮閣が

一全鮮各局でも近

高女生家出

| 開業 骨院階校の値へ

印度にコレラ猖獗

グラスの最大なるものと一とし、宮庭はヒトラー接続歌迎プロ

密加のもとに世

第12 マ訪問に、伯称、ローマ極級の製品を入る登司図」という下機筋の

局並に各職業紹介所では截身的に

防共陣営金々堅し

水防團の强化に乗出す

京師正では来るべき水魔の跳楽に一員、各髪所々々を押へて緊張な連 籍の下に完全た水電院止をはある

方都市計畫隊案は現在の地上電

倒で設計する地下概案は貨客の単

有登場の東京城階移陣で総道局と非に京元級と交叉し更に省わ 即ち中央線の資原町乗入

中央観、京祭館並の二院が乗り入れ差々を通柳島の温敷を指くので健衆教物よりと原開部され中に電車を通の規格規制を希臘し早くから地下電車の最散を計畫してあるが、東部京城に近く中に電車を通の地路関を推開してあるが、東部京城に近く物紙の一道を辿る京波 座の市神符島の本荷地駅を使向するため城市射機器では市街地路影の

調査したが不明のため世

**取銀を次の如く給つた** した』と初の中島英衛邦見の

飲入者物膳園。の合員を取集中、 の古都状像に百済の夢を追ふ『扶 府際に引渡された 毎日新典配事業語では撃衛を忠南

府外腹肚里で鍾路五丁且五星ヌク ジーの自動車にはわられ大學病院

|秧蘇山、白馬江寧を||世一日午後八時半頃京城本町三子

審査に當つた橋本開營監督は

**事態在作品に際ふ 一隣の窓毯、主たき頃の ま代り初入湿に磨打たれたる者は、たい亡きれる一勝の傷器国人形、奈書の初入湿に輝く客見心地のその動は、思ひたしか滅に離れて泥紬の本所纏内で大見五日から公開される第 丁七回鮮展の第三郎に鶴布の谷りも高し鰤ら** 鮮展新作員に今回始めて翌日 美校創設を要望

涙さしぐむ遺作のフランス人形

|町五七〇女際永貴人||『は、京農中 || を選せず著い、天才の生命は繁はれ || その遺作を出品して發表を心持ち | り工場の男女工等予五百名は正午 の佛蘭西人形製作者であった砂駅。胸を他ばんで、不幸昨年の秋荷歌」で、愛見の微望を逐げさせようと けてゐたが、而たる無理は両君の一手概上気の名前で搬入されたもの つも、半島藝術の憧れの塔、鮮展|玄関権氏(ま)の手で蝦入第一日の た我が子の俤を偲んだと云・文

から一時間の休憩時間を利用

翻翻 星 韗 具 匿

究生募集 通环程三时会省级自

及子美術研究

京城府西川町町

學讀本に定價五 等された『印相學の 大家石橋先生の 大家石橋先生の

5 头第 选星

の加減の良くない

そのほか……上水道を始めするもである

資料により市気地計量に再換計が

幹線路はグ

緑化の各施設と→OK!

音年が出て来て『何故今ころ持

中から総色背廣服の三人連れ

から五月末日までの東大門看管内 極を失がらせてゐるが、本年一月

昨年度と王岐すると猩紅線を除い てみた増加してゐるので東大門署

東大門署管内の敷字

明水台等が

を中心に實施された國民物神機能 日から五月二日まで一週間天長節

【その一】……去。四月廿六

き魂に慈愛の親心

ので、けじめて遊抜け作事にかと

|の概染病薬生件数は次の如くなつ | 衛生係では角主任以下駆命に投跡

2. 對府總野球戰一人 遞信再勝

金として申出たので掲音は三十一

収を申合せ賃行中であつたが、こ

云る十一日夜半京城明治陸のアド 明治座の氣球 一度の勧めへ

朝鮮建物株式會社

城大醫専勝つ

電本一六四六番

= 0 = -

图體往來

粒

漫歩から歸つた

